



MESSAGE NOTES

イエスを中心に

ガラテヤ人への手紙 2:20

ブラウン・ジェームズ

1. イエスが見ているように自分を見る

ガラテヤ人への手紙 2:20 もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。今私が肉において生きているいのちは、私を愛し、私のためにご自分を与えてくださった、神の御子に対する信仰によるのです。

イエス様が見ているように自分のことを見ると、イエス様と共に生きたいと思うようになります。私たちを友と呼んでくださり、神様の作品で聖霊の宮と呼んでくださっています。大いに愛され、尊く、赦された者だと呼んでくださいます。イエス様と共に生きる第一歩は、自分がイエス様にとってどのような存在であるかを理解することです。

2. イエスに似た者となる

Ⅱコリント人への手紙 3:18 私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。

誰かと共に時間を過ごせば過ごすほど、私たちはその人と似た者になっていくものです。イエス様と共に生きれば生きるほど、イエス様の栄光をあらわします。イエス様と一緒に時間を過ごすと、私たちはより優しく、愛に満ち、忍耐強い人へと変えられていきます。

3. イエスのように生きる

Iヨハネの手紙 3:16 キリストは私たちのために、ご自分のいのちを捨ててくださいました。それによって私たちに愛が分かったのです。ですから、私たちも兄弟のために、いのちを捨てるべきです。

イエス様の生き方の最大の特徴は、その自己犠牲的な愛です。苦しみから抜け出す方法は、より自分自身のことに集中してしまうのではなく、他の人の必要に目を向けることです。イエス様がまず私たちを愛してくださったので、私たちも愛で応えるのです。